

えりも町国民健康保険 特定健康診査等実施計画

平成 20 年 3 月

えりも町国民健康保険

目 次

序章	計画策定にあたって	1
1	背景及び主旨	1
2	特定健康診査・特定保健指導の必要性	1
3	メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目する意義	1
4	計画の性格	2
5	計画の期間	2
第1章	えりも町の疾病特徴や被保険者の健康状態の現状と課題	3
1	社会保障の視点でみるえりも町の特徴	3
2	医療費が高くなる疾病	3
3	入院（6か月以上）によって医療費が高くなる病気	3
4	人工透析の実態	3
5	生活習慣病の治療状況	4
(1)	生活習慣病全体の治療状況	4
(2)	糖尿病の治療状況	4
(3)	高血圧の治療状況	4
(4)	高脂血症の治療状況	4
(5)	虚血性心疾患の治療状況	4
(6)	脳梗塞の治療状況	4
6	被保険者の健康状況	5
(1)	健診受診状況	5
(2)	健診湯所見者状況	5
(3)	メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）のリスクの重複状況	5
第2章	達成しようとする目標	6
1	目標の設定	6
2	えりも町国民健康保険の目標値	6
3	特定健康診査等の対象者	6
4	特定健康診査受診人数の見込み	6
5	特定保健指導対象者数	6
6	特定保健指導を受ける見込み人数	7
第3章	特定健康診査・特定保健指導の実施方法	8
1	特定健康診査	8
(1)	対象者	8
(2)	実施場所・実施時期	8
(3)	実施項目	8
(4)	委託の有無	8
(5)	受診方法	8

序章 計画策定にあたって

1 背景及び主旨

国民健康保険は、日本が世界に誇る社会保障の一つである皆保険制度にのっとり、誰もが安心して医療を受けることができる医療制度を実現し、世界最長の平均寿命や高い保健医療水準を達成してきた。しかし、急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民意識や生活スタイルの変化など、大きな環境変化に直面しており、国民皆保険を堅持し、医療制度を将来にわたり持続可能なものとしていくためには、その構造改革が急務となっている。

このような状況に対応するため、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づいて、医療保険者に対し、40歳以上75歳未満の被保険者を対象とする糖尿病等の生活習慣病予防に着眼した特定健康診査及び特定保健指導の実施が義務付けされることとなった。

本計画は、国の特定健康診査等基本指針に沿って、えりも町国民健康保険に加入する被保険者に対して実施する特定健康診査及び特定保健指導の目的や方法等について定めるものである。

2 特定健康診査・特定保健指導の必要性

国民の受療の実態を見ると、高齢期に向けて生活習慣病の外来受診率が徐々に増加し、次に75歳頃を境にして生活習慣病を中心とした入院受療率が上昇している。これを個人に置き換えてみると、不適切な食生活や運動不足等の不健康な生活習慣がやがて糖尿病、高血圧症、高脂血症、肥満症等(以下「糖尿病等」という。)の生活習慣病の発症を招き、外来通院及び投薬が始まり、生活習慣病の改善がないままに、その後こうした疾患が重症化し、虚血性心疾患や脳卒中等の発症に至るといった経過をたどることになる。

このため、生活習慣の改善により、若い時から糖尿病等の生活習慣病の予防対策を進め、糖尿病等を発症しない環境域の段階で留めることができれば、通院患者を減らすことができ、更には重症化や合併症の発症を抑えて入院患者を減らすことができる。

結果、医療費の伸びの抑制を実現することが可能になるものと考えられる。

3 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目する意義

平成17年4月に、日本内科学会等内科系8学会が合同でメタボリックシンドロームの疾患概念と診断基準を示した。

これは、内臓脂肪型肥満を共通の要因として、高血糖、脂質異常、高血圧を呈する病態であり、それぞれが重複した場合は、虚血性心疾患、脳血管疾患等の発症リスクが高く、内臓脂肪を減少させることでそれらの発症リスクの低減が図られるという考え方を基本としている。

内臓脂肪症候群の概念を導入することにより、内臓脂肪の蓄積、体重増加が血糖や中性脂肪、血圧などの上昇をもたらすとともに、様々な形で血管を損傷し、動脈硬化を引

き起こし、心血管疾患、脳血管疾患、人工透析の必要な腎不全などに至る原因となることを詳細にデータで示すことができるため、健診受診者にとって生活習慣と健診結果、疾病発症との関係が理解しやすく、生活習慣の改善に向けての明確な動機付けができるようになるものと考えられる。

4 計画の性格

本計画は、高齢者の医療の確保に関する法律 第 19 条に基づき、えりも町国民健康保険が策定する計画であり、都道府県医療費適正化計画と十分な整合性を図るものとする。

5 計画の期間

本計画は、5 年を一期として第 1 期は平成 20 年度から平成 24 年度とし、5 年ごとに見直しを行う。また、必要に応じて見直し・検討を行い、事業の改善へと繋げて行くこととする。

第1章 えりも町の疾病特徴や被保険者の健康状態の現状と課題

1 社会保障の視点でみるえりも町の特徴（様式6-1参照）

えりも町の人口は年々減少してきており、高齢化率も上昇してきている。人口の高齢化により、今後ますます社会保障の負担が増えていくと考えられる。医療費や介護給付費の伸びが過大とならないよう、生活習慣病対策、介護予防対策を効率的に行うことが求められている。

えりも町の平均寿命は男性75.7歳、女性82.7歳となっており、全国、全道と比較すると約3歳短くなっている。死亡の状況としては、1位は悪性新生物となっており、2位心疾患、3位老衰、4位脳血管疾患の順となっている。悪性新生物や心疾患については全道、全国よりも高い死亡率となっている。

国保加入率は約6割となっており、年々加入者の割合が増えているが国保税の収納率は全道、全国よりも低く状況である。また、療養費は一般、退職、老人ともに1人当たりが高い状況である。

要介護認定率は全道、全国よりも低く、要支援の認定率が低く、要介護5の認定率は高くなっている。

2 医療費が高くなる疾病（様式1-1参照）

1か月100万円以上のレセプト7件を別紙様式1-1により分析したところ、心疾患が4件糖尿病3件、そのうち心疾患と糖尿病の重複が2件であった。

7件中6件が入院しており、1件の通院者が200万円以上の高額医療費となっている。

3 入院（6か月以上）によって医療費が高くなる病気（様式2-1参照）

高額なレセプトだけではなく、長期に治療が継続することにより結果的に医療費が高額になる疾患についても分析する。

6か月以上の長期入院者は、脳梗塞が約7割、高血圧が6割となっており、心疾患、糖尿病は3割である。脳梗塞と高血圧の重複者は4割、心疾患と脳梗塞の重複者は3割となっており、基礎疾患として高血圧を持つ者の長期入院が多い。

4 人工透析の実態（図4-1、図4-2、表-1参照）

医療が長期化することで、積算の医療費が高額となるのが人工透析である。今回の医療制度改革においても、慢性人工透析の伸び率が課題となっている（平成17年10月19日医療制度構造改革試案参考資料）。

えりも町の国保加入者の昭和51年からの人工透析者の分析によると、この10年間は毎年のように新規透析者が発生している。この30年間の透析者25人中、12人が糖尿病性であり48%を占めている。平成19年3月末では13人中、7人の53.8%が糖尿病性腎

症による透析となっている。

レセプト分析では、1か月約670万の医療費がかかっており、1人当たりになると平均費用額は45万、年間で540万円の医療費となる。糖尿病の早期介入・重症化予防ができ、1年でも人工透析を遅らせると年間3,780万円(7人×540万円)の医療費適正化となる。

肥満、特に内臓肥満による糖尿病、高血圧、脂質異常は腎障害を促進するといわれている。メタボリックシンドロームに着目した健診・保健指導により、人工透析予備群に対する早期介入・重症化予防により、人工透析の開始時期を遅らせて患者の減少を目指す。

5 生活習慣病の治療状況

(1) 生活習慣病全体の治療状況

えりも町の国保被保険者3,405人のうち、1,111人(32.6%)が生活習慣病の治療を受けている。50歳代から生活習慣病治療者が増加し、60歳代では43.9%、70歳以上では76.7%が治療を受けている。

(2) 糖尿病の治療状況(様式3-2参照)

糖尿病治療者は男性169人、女性175人で被保険者に占める割合は男性10.3%、女性9.9%と男性の治療者の割合が多い。また、男性は40歳代から治療者が増えている。糖尿病治療者の344人のうち、インスリン治療者30人(8.7%)、人工透析者9人(2.6%)、細小血管障害である網膜変性は16人(4.6%)であり、糖尿病を発症しても重症化しない取り組みが必要である。

(3) 高血圧の治療状況(様式3-3参照)

高血圧治療者は男性337人、女性533人で被保険者に占める割合は男性20.6%、女性30.2%となっている。糖尿病との重なりをみると男性38.2%、女性28.5%である。虚血性心疾患26.9%、脳梗塞22.6%が高血圧と重複しており、血圧のコントロールが重要である。

(4) 高脂血症の治療状況(様式3-4参照)

高脂血症治療者は男性131人、女性259人で被保険者に占める割合は男性8%、女性14.7%と女性に多い。他の生活習慣病との重なりをみると、男性では高血圧73.3%、糖尿病49.6%、女性では高血圧84.6%、糖尿病32.0%である。

(5) 虚血性心疾患の治療状況(様式3-5参照)

虚血性心疾患の治療状況をみると、高血圧との重なりは男性79.1%、女性78.0%、糖尿病との重なりは男性47.2%、女性34.3%となっており、動脈硬化が進行しないよう血圧や血糖のコントロールが重要である。

(6) 脳梗塞の治療状況(様式3-6参照)

脳梗塞の治療状況をみると、高血圧との重なりは男性79.6%、女性78.7%、糖尿

病は男性 34.3%、女性 29.1%である。脳梗塞治療者は 70 歳以上が 84%となっており、壮年期からの血圧、血糖のリスクの重なりを減らすことが、将来の介護予防につながると考えられる。

6 被保険者の健康状況

(1) 健診受診状況

えりも町の健診受診状況は、40 歳～74 歳の国保被保険者 1,703 人中、生活習慣病治療者 559 人、町の健診受診者は 61 人 (5.3%) となっている。受診率が低い原因として、循環器疾患で治療中の人は健診の対象外としていることや他の健診を受診していることが考えられる。生活習慣病予防のためには 65 歳未満の未受診者対策を行っていく必要がある。

(2) 健診有所見者状況 (様式 6 - 2 参照)

男女別で有所見状況をみると、男性では腹囲が 45.8%、BMI が 33.3%、収縮期血圧が 41.6%、動脈硬化の要因となる LDL が 54.1%、総コレステロールが 91.6%である。女性では BMI が 24.3%、収縮期血圧が 40.5%、LDL32.4%、総コレステロール 43.2%である。

摂取エネルギーが過剰な状況であること、動脈硬化を促進する脂質代謝異常の所見が多い。

血液データが示す個人の食の実態、生活実態からその背景を探り、代謝のメカニズムとの関連づけ、自らの生活習慣改善に取り組めるような支援が必要である。

(3) メタボリックシンドロームのリスクの重複状況 (様式 6 - 6 参照)

健診結果から内臓脂肪症候群の該当者・予備軍についてみたところ、男性 27 人の受診者のうち腹囲または BMI の有所見者は 14 人 (51.9%) であった。メタボリックシンドローム該当者は 6 人 (22.2%)、予備軍は 6 名 (22.2%) であった。

女性では 51 人の受診者のうち腹囲または BMI の有所見は 11 人 (21.6%) で、メタボリックシンドローム該当者は 2 人 (3.9%)、予備軍は 1 人 (2.0%) であった。

第2章 達成しようとする目標

1 目標の設定

本計画の実行により、特定健康診査実施率を40%、特定保健指導実施率を45%、メタボリックシンドローム該当者・予備群の10%減少を、平成24年度までに達成することを目標とする。

2 えりも町国民健康保険の目標値

えりも町国民健康保険における目標値を以下のとおりと設定した。

区 分	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4
特定健康診査実施率	15%	20%	25%	30%	40%
特定健康指導の実施率	20%	25%	30%	35%	45%
メタボリックシンドロームの該当者・予備群の減少率					10%

3 特定健康診査等の対象者

特定健康診査等の対象者数は以下のとおりと推計した。

年 齢	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4
40～64	1,114人	1,098人	1,090人	1,076人	1,062人
65～74	573人	565人	551人	528人	513人
計	1,687人	1,663人	1,641人	1,604人	1,575人

4 特定健康診査受診人数の見込み

特定健康診査等の対象者数に、各年度の目標実施率を乗じて算出した見込み数は以下のとおりと推計した。

年 齢	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4
40～64	167人	220人	273人	323人	425人
65～74	86人	113人	137人	158人	205人
計	253人	333人	410人	481人	630人

5 特定保健指導対象者数

本計画における特定保健指導の対象者数は、最新の健診結果等から推計できないため、特定健康診査の受診者数に平成16年度国民健康保険・栄養調査及びメタボリックシンド

ローム対策総合戦略事業による以下の全国数値を用いて算出することとした。

《 全国推計値 》

年 齢	動機付け支援	積極的支援	合 計
40～64	11.0%	15.2%	26.2%
65～74	21.0%		21.0%

特定保健指導の対象者数は以下のとおりと推計した。

区 分	年 齢	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4
動機付け支援	40～64	18人	24人	30人	36人	47人
	65～74	18人	24人	29人	33人	43人
	計	36人	48人	59人	69人	90人
積極的支援	40～64	25人	33人	41人	49人	65人
	65～74					
	計	25人	33人	41人	49人	65人
合 計	40～64	43人	57人	71人	85人	112人
	65～74	18人	24人	29人	33人	43人
	計	61人	81人	100人	118人	155人

6 特定保健指導を受ける見込み人数

特定保健指導の対象者数に、各年度の目標実施率を乗じて算出した見込み数は以下のとおりと推計した。

区 分	年 齢	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4
動機付け支援	40～64	4人	6人	9人	13人	21人
	65～74	4人	6人	9人	12人	19人
	計	8人	12人	18人	25人	40人
積極的支援	40～64	5人	8人	12人	17人	29人
	65～74					
	計	5人	8人	12人	17人	29人
合 計	40～64	9人	14人	21人	30人	50人
	65～74	4人	6人	9人	12人	19人
	計	13人	20人	30人	42人	69人

第3章 特定健康診査・特定保健指導の実施方法

1 特定健康診査

特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームに着目し、この該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする方を的確に抽出するために実施ものとする。

(1) 対象者

えりも町国民健康保険加入者のうち、実施年度中に40歳から74歳までとなる方で、年度を通じて移動のない方（年度途中での加入・脱退等のない方）とする。

なお、妊産婦、その他厚生労働大臣が定める方（刑務所入所中、海外在住、長期入院等告示で規定）は、特定健診等の対象者から除く。

(2) 実施場所・時期

実施場所は、町が委託契約を結んだ医療機関等とし、町広報紙等で公表する。

実施時期は、各年度の4月1日から翌年3月31日までとする。

(3) 実施項目

原則として「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」（平成19年4月 厚生労働省 健康局）第2編第2章に記載されている健診項目とする。

基本的な健診項目

質問票、身体計測（身長、体重、BMI、腹囲（内臓脂肪面積））、理学的検査（身体診察） 血圧測定、血液科学検査（中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール）、肝機能検査（AST（GOT）、ALT（GPT）、 γ -GT（ γ -GTP））、血糖検査（空腹時血糖又はHbA1c検査）、尿検査（糖尿、尿蛋白）

詳細な健診項目

心電図検査、貧血検査（赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値）については、必須項目として40歳以上の方は全員実施する。

また、一定の基準の下、医師が必要と判断した場合には眼底検査も実施する。

付加健診項目

えりも町の一般施策として、クレアチニン検査、尿酸検査も同時に実施する。

(4) 委託の有無

特定健康診査については、実施機関の質を確保するため「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」第2編第6章に記載されている基準により、町が選定し指定する医療機関等に委託する。なお、契約形態は、集合契約又は個別契約とする。

(5) 受診方法

4月に対象者に受診券を送付する。受診券の有効期間は、交付日から当該年度末ま

でとし、受診券を紛失した場合は、町保健福祉課で再発行する。

受診の際は、受診券と国民健康保険被保険者証を持参することとする。

なお、年度途中で町外への転出や会社の健康保険への加入等により資格を喪失した場合は、その時点で受診券は無効とする。

受診に係る本人負担は、毎年度決定し公表する。

(6) 周知・案内方法

健診の実施

町の広報紙、チラシ、ポスター等で、健診の日程や必要性等について周知する。

受診券を郵送する際に、健診の案内チラシ等を同封する。

健診の結果

健診の結果については、受診者本人に郵送する。

(7) 事業主健診等他の健診を受けている者からの健康データ受領方法

データ保有者等に対し、健診データの提供について依頼する。

データ保有者等からの受領については、原則として電子データによるものとする。

(8) 特定健康診査データの保管及び管理方法

原則として特定健康診査を受託する医療機関等が、国の定める電子的標準様式により北海道国民健康保険団体連合会(以下「国保連」という。)へ提出することとする。

特定健康診査に関するデータは、原則5年間保存することとし、国保連に管理及び保管を委託する。

2 特定保健指導(様式6-10参照)

特定保健指導は、内臓脂肪型肥満に着目し、その要因となっている生活習慣病を改善するための保健指導を行うことにより、対象者が自らの生活習慣における課題を認識して行動変容と自己管理を行うとともに、健康的な生活を維持することができるようになることを通じて、糖尿病等の生活習慣病を予防することを目的に実施するものとする。

(1) 対象者

特定健康診査の結果から、「標準的な健診・保健指導プログラム(確定版)概要」に準じ、腹囲・脂質・血糖・血圧の検査値が一定の基準を超えた方に対して、メタボリックシンドローム予防のための特定保健指導を実施することとする。

対象者が多数の場合は、予防の必要性の高い層を優先的に実施する。

(2) 実施場所・実施時期

実施場所は、保健センター等で実施する。

特定保健指導は、年間を通して実施する。ただし、当該年度における特定保健指導対象者への指導は、当該年度末までに着手することとする。

(3) 実施内容

特定保健指導は、特定健康診査の結果に基づき、受診者を階層化により「情報提供」

「動機付け支援」、「積極的支援」に区分して「標準的な健診・保健指導プログラム」第3編第3章に記載されている内容に沿って実施する。なお、特定保健指導は、えりも町保健福祉課の保健師、管理栄養士等が別に定める「特定保健指導計画(資料P28参照)」に従って、計画的かつ効率的に実施することとする。

(4) 委託の有無

特定保健指導は、原則的には外部委託はせず、町が直接実施する。

また、保健指導の質を確保するため、「標準的な健診・保健指導プログラム(確定版)」第3編第6章に記載されている基準を遵守するとともに、今後、外部委託する際にはこの基準に沿って事業者の選定・評価を行うこととする。

(5) 指導を受ける方法

特定健康診査の結果において、特定保健指導の対象者となった方には、結果説明と同時に特定保健指導の通知・勧奨を行っていく。

申し込みのあった方について、プログラムの案内通知を行う。

特定保健指導に係る本人負担は、毎年度決定し公表する。

(6) 周知・案内方法

町の広報紙、チラシ、ポスター等を利用し、特定保健指導の必要性等について周知しながら意識の向上を図る。

(7) 事業主健診等の受診者で他の保健指導を受けている者からの指導データ受領方法

データ保有者等に対し、指導データの提供について依頼する。

データ保有者等からの受領については、原則として電子データによるものとする。

(8) 特定保健指導データの保管及び管理方法

原則として特定保健指導実施機関等が、国の定める電子的標準様式により、国保連へ提出することとする。特定保健指導に関するデータは、原則5年間保存することとし、国保連に管理及び保管を委託する。

(9) 特定保健指導対象者の選出(重点化)の方法

特定保健指導は、原則としてすべての対象者について実施する。ただし、対象者数が当初の予定を超えた場合については、予防効果が多く期待できる層を優先的に実施するという観点から、以下の基準に基づいて対象者の選出を行うこととする。

- ・ 年齢が若い対象者を優先。
- ・ 健診結果が前年度と比較して悪化し、健診結果の保健指導レベルが前年度より高くなり、より緻密な保健指導を必要とする方を優先。
- ・ 質問票の回答により、生活習慣改善の必要性が高いと認められた方を優先。
- ・ 前年度、積極的支援または動機付け支援の対象者でありながら、保健指導を受けなかった方を優先。

優先順位の詳細、理由、支援方法は、資料P27参照。

第4章 特定健康診査等実施に関する年間スケジュール

国民健康保険被保険者への特定健診案内 日・受診会場等の通知 基づく保健指導レベルの階層化(対象者の抽出) 指導レベル毎の特定保健指導	受診 診査 事業の評価	特定健診の申込・受付 健診結果の通知 健診結果説明会の開催	受診 受診結果に 保健
---	-------------------	-------------------------------------	-------------------

第5章 個人情報の保護

特定健康診査及び特定保健指導で得られる健康情報等の取り扱いについては、個人情報保護法、同法に基づくガイドライン(「健康保険組合等における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」等)及びえりも町個人情報保護条例を遵守する。

また、特定健康診査及び特定保健指導を受託した事業者についても同様の取り扱いとするとともに、業務によって知り得た情報については、守秘義務を徹底し、業務終了後も同様とする。

第6章 特定健康診査等実施計画の公表・周知

本計画は、町ホームページに掲載し公表する。

また、自治会や民生委員といった地区組織等を通じて特定健診等の目的や必要性などについて周知を図り、特定健診・特定保健指導の受診について勧奨していく。

第7章 特定健康診査等実施計画の評価及び見直し

特定健診等の実施については、受診率の増加並びにメタボリックシンドローム該当者の減少を目標に掲げ、本計画に沿って的確に推進していくこととするが、毎年度、事業目標に係る達成状況の確認を行うとともに、実施体制、周知方法、保健指導方法など細部にわたっての評価と検証を行うこととする。

第8章 その他

特定健康診査の実施に当たっては、対象年齢の拡大(実施年度中30歳以上の方)や町で実施する各種がん検診等についても同時実施に努めるなど、町民の利便性等を考慮しながら実施していく。

資 料

様式 1 - 1 100万円以上となった個別レセプト

No	性別	年齢	費用額	心疾患	糖尿病	脳梗塞	脳出血	脳血管その他	人工透析	網膜変性	腎臓障害	神経障害	転帰	主病名
1	男	61	2,187,720											
2	男	64	1,744,140											狭心症
3	男	80	1,727,340											不安定狭心症
4	女	62	1,711,350											左変形性膝関節症
小計(人)			7,370,550	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
疾患割合 - 心疾患(有)				100%	50%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
疾患割合 - 心疾患(無)				0%	33%	0%	0%	33%	0%	0%	33%	33%	0%	
小計(人)			4,588,810	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	
5	女	65	1,802,340											左前大脳動脈瘤 左内
6	男	56	1,530,780											非ホジキンリンパ腫
7	女	92	1,255,690											急性硬膜下血腫
合計			11,959,360	4	3	0	0	1	0	0	1	1	0	
疾病割合(全体)				57%	43%	0%	0%	14%	0%	0%	14%	14%	0%	

様式2 - 1 6か月以上入院しているレセプト

平成19年3月審査分

No	性別	年齢	入院期間			費用額	精神疾患	高血圧	高脂血症	糖尿病	インスリン	高尿酸血症	虚血変化	洞調節不全	心疾患その他	脳梗塞	脳出血	脳血管その他	腎臓疾患	肝臓疾患	人工透析	動脈硬化	動脈閉塞	網膜変性	腎臓障害	神経障害	入院期間中の総
			年	月	日数																						
1	男	64	29	5	31	351,320																					
2	男	75	3	1	31	379,890																					
精神疾患入院2件の費用						731,210	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0		
								33%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
3	女	86	0	6	31	632,350																					
4	女	88	2	7	31	609,150																					
5	女	71	2	6	31	609,150																					
6	女	77	2	8	31	572,890																					
7	女	44	4	8	31	566,250																					
8	女	84	1	5	31	514,800																					
9	女	100	1	4	31	473,220																					
10	女	87	1	8	31	448,520																					
11	女	78	0	8	31	395,920																					
12	男	69	0	3	6	387,870																					
13	男	58	1	11	2	260,350																					
14	女	85	2	9	31	258,190																					
15	男	71	2	7	31	239,320																					
精神疾患入院外13件の費用						6,699,190	0	8	0	4	1	1	4	4	5	9	3	5	2	1	0	2	0	0	1	1	0
							0%	62%	0%	31%	8%	8%	31%	31%	39%	69%	23%	39%	15%	8%	0%	15%	0%	0%	8%	8%	0

様式3 - 3 高血圧の分析

性別	年代	被保険者数	生活習慣 レセ枚数	生活習慣 人数	占有率 (%)	高血圧		高血圧	高脂血症	糖尿病		高尿酸血症	心疾患			脳血管疾患			腎臓疾患	肝臓疾患	人工透析	血管変性		細動脈変化			その他	備考				
						高血圧	占有率 (%)			糖尿病	インスリン		虚血変化	洞調節不全	心疾患 その他	脳梗塞	脳出血	脳血管 その他				動脈硬化	動脈閉塞	網膜変性	腎臓障害	神経障害						
男性	0 ~ 19	291	4	4	1.4%	2	50.0%	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	20 ~ 29	139	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	30 ~ 39	159	5	5	3.1%	2	40.0%	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	40 ~ 49	179	20	16	8.9%	6	37.5%	6	5	4	0	2	1	1	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0		
	50 ~ 59	283	75	70	24.7%	49	70.0%	49	19	20	1	10	9	5	10	5	3	1	1	9	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	
	60 ~ 69	231	103	87	37.7%	69	79.3%	69	28	28	3	10	25	16	22	9	1	0	5	10	2	8	7	1	2	10	0	0	0	0	0	
	70以上	357	300	265	74.2%	209	78.9%	209	52	76	6	26	70	57	80	72	4	6	21	24	3	29	8	3	2	21	0	0	0	0	0	
	小計	1,639	507	447	27.3%	337	75.4%	337	104	129	10	48	106	81	113	86	8	7	28	45	5	37	15	4	7	35	0	0	0	0	0	
女性	0 ~ 19	301	5	5	1.7%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	20 ~ 29	98	4	4	4.1%	1	25.0%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	30 ~ 39	138	9	6	4.3%	2	33.3%	2	0	1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	
	40 ~ 49	154	30	27	17.5%	21	77.8%	21	7	4	1	2	1	2	7	1	1	0	1	4	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
	50 ~ 59	271	82	76	28.0%	58	76.3%	58	25	10	2	0	5	8	11	5	0	1	0	4	0	2	0	1	0	2	0	0	0	0	0	
	60 ~ 69	288	157	141	49.0%	109	77.3%	109	40	37	5	4	15	10	26	10	3	6	6	12	3	6	4	2	3	10	0	0	0	0	0	0
	70以上	516	452	405	78.5%	342	84.4%	342	147	100	4	14	106	90	151	95	5	28	26	29	3	25	15	4	8	38	0	0	0	0	0	
	小計	1,766	739	664	37.6%	533	80.3%	533	219	152	13	21	128	110	196	111	9	36	34	50	9	34	20	8	13	52	0	0	0	0	0	0
合計	0 ~ 19	592	9	9	1.5%	2	22.2%	2	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20 ~ 29	237	4	4	1.7%	1	25.0%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30 ~ 39	297	14	11	3.7%	4	36.4%	4	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	40 ~ 49	333	50	43	12.9%	27	62.8%	27	12	8	1	4	2	3	8	1	1	0	2	6	2	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0
	50 ~ 59	554	157	146	26.4%	107	73.3%	107	44	30	3	10	14	13	21	10	3	2	1	13	0	2	0	1	1	5	0	0	0	0	0	0
	60 ~ 69	519	260	228	43.9%	178	78.1%	178	68	65	8	14	40	26	48	19	4	6	11	22	5	14	11	3	5	20	0	0	0	0	0	0
	70以上	873	752	670	76.7%	551	82.2%	551	199	176	10	40	176	147	231	167	9	34	47	53	6	54	23	7	10	59	0	0	0	0	0	0
	小計	3,405	1,246	1,111	32.6%	870	78.3%	870	323	281	23	69	234	191	309	197	17	43	62	95	14	71	35	12	20	87	0	0	0	0	0	0

様式3 - 4 高脂血症の分析

性別	年代	被保険者数	生活習慣 レセ 枚数	生活習慣 人数	占有率 (%)	高脂血症	占有率 (%)	高血圧	高脂血症	糖尿病		高尿酸血症	心疾患			脳血管疾患			腎臓疾患	肝臓疾患	人工透析	血管変性		細動脈変化			その他	備考							
										糖尿病	インスリン		虚血変化	洞調節不全	心疾患 その他	脳梗塞	脳出血	脳血管 その他				動脈硬化	動脈閉塞	網膜変性	腎臓障害	神経障害									
男性	0 ~ 19	291	4	4	1.4%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	20 ~ 29	139	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	30 ~ 39	159	5	5	3.1%	2	40.0%	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	40 ~ 49	179	20	16	8.9%	7	43.8%	5	7	5	0	2	1	1	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0			
	50 ~ 59	283	75	70	24.7%	27	38.6%	19	27	15	0	6	8	2	5	2	1	1	0	6	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0		
	60 ~ 69	231	103	87	37.7%	31	35.6%	28	31	13	2	6	14	7	11	2	0	0	3	5	1	6	5	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0		
	70以上	357	300	265	74.2%	64	24.2%	52	64	32	2	17	28	18	27	21	1	4	9	7	2	15	6	0	3	13	0	0	0	0	0	0	0		
	小計	1,639	507	447	27.3%	131	29.3%	104	131	65	4	31	51	28	44	25	2	5	13	21	3	22	11	0	5	22	0	0	0	0	0	0	0		
女性	0 ~ 19	301	5	5	1.7%	3	60.0%	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	20 ~ 29	98	4	4	4.1%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	30 ~ 39	138	9	6	4.3%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	40 ~ 49	154	30	27	17.5%	10	37.0%	7	10	2	1	1	1	1	2	1	0	0	0	3	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
	50 ~ 59	271	82	76	28.0%	32	42.1%	25	32	6	1	0	3	6	5	3	0	2	0	5	0	3	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60 ~ 69	288	157	141	49.0%	52	36.9%	40	52	17	4	1	12	4	13	3	2	2	3	6	0	1	2	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	
	70以上	516	452	405	78.5%	162	40.0%	147	162	57	4	7	44	39	76	47	2	10	16	21	3	13	9	2	5	21	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	1,766	739	664	37.6%	259	39.0%	219	259	83	10	9	60	50	96	54	4	14	19	35	4	17	12	3	7	29	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0 ~ 19	592	9	9	1.5%	3	33.3%	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	20 ~ 29	237	4	4	1.7%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30 ~ 39	297	14	11	3.7%	2	18.2%	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40 ~ 49	333	50	43	12.9%	17	39.5%	12	17	7	1	3	2	2	3	1	0	0	1	5	1	1	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50 ~ 59	554	157	146	26.4%	59	40.4%	44	59	21	1	6	11	8	10	5	1	3	0	11	0	3	1	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60 ~ 69	519	260	228	43.9%	83	36.4%	68	83	30	6	7	26	11	24	5	2	2	6	11	1	7	7	0	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70以上	873	752	670	76.7%	226	33.7%	199	226	89	6	24	72	57	103	68	3	14	25	28	5	28	15	2	8	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,405	1,246	1,111	32.6%	390	35.1%	323	390	148	14	40	111	78	140	79	6	19	32	56	7	39	23	3	12	51	0	0	0	0	0	0	0	0	0

様式3 - 5 虚血性心疾患の分析

平成19年3月審査分

性別	年代	被保険者数	生活習慣 レセ枚数	生活習慣 人数	占有率 (%)	虚血変化	占有率 (%)	高血圧	高脂血症	糖尿病		高尿酸血症	心疾患			脳血管疾患			腎臓疾患	肝臓疾患	人工透析	血管変性		細動脈変化			その他	備考							
										糖尿病	インスリン		虚血変化	洞調節不全	心疾患 その他	脳梗塞	脳出血	脳血管 その他				動脈硬化	動脈閉塞	網膜変性	腎臓障害	神経障害									
男性	0 ~ 19	291	4	4	1.4%	1	25.0%	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	20 ~ 29	139	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	30 ~ 39	159	5	5	3.1%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	40 ~ 49	179	20	16	8.9%	4	25.0%	1	1	2	0	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0				
	50 ~ 59	283	75	70	24.7%	11	15.7%	9	8	4	0	3	11	2	5	0	1	1	0	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0			
	60 ~ 69	231	103	87	37.7%	29	33.3%	25	14	16	3	6	29	12	16	6	1	1	3	5	2	8	5	1	2	5	0	0	0	0	0	0			
	70以上	357	300	265	74.2%	89	33.6%	70	28	28	2	13	89	34	52	34	2	2	10	4	1	19	4	0	1	11	0	0	0	0	0				
	小計	1,639	507	447	27.3%	134	30.0%	106	51	50	5	23	134	50	73	40	4	4	13	12	3	27	10	1	4	18	0	0	0	0	0	0			
女性	0 ~ 19	301	5	5	1.7%	1	20.0%	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	20 ~ 29	98	4	4	4.1%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	30 ~ 39	138	9	6	4.3%	1	16.7%	1	0	1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0		
	40 ~ 49	154	30	27	17.5%	2	7.4%	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	50 ~ 59	271	82	76	28.0%	6	7.9%	5	3	1	1	0	6	2	2	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0		
	60 ~ 69	288	157	141	49.0%	22	15.6%	15	12	6	1	2	22	3	9	2	0	2	3	3	1	3	2	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0		
	70以上	516	452	405	78.5%	132	32.6%	106	44	36	3	8	132	48	77	40	3	10	11	13	0	9	7	3	1	15	0	0	0	0	0	0	0		
	小計	1,766	739	664	37.6%	164	24.7%	128	60	44	6	11	164	53	89	44	3	14	15	17	2	14	10	6	3	20	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0 ~ 19	592	9	9	1.5%	2	22.2%	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	20 ~ 29	237	4	4	1.7%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	30 ~ 39	297	14	11	3.7%	1	9.1%	1	0	1	1	1	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	40 ~ 49	333	50	43	12.9%	6	14.0%	2	2	2	0	1	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50 ~ 59	554	157	146	26.4%	17	11.6%	14	11	5	1	3	17	4	7	2	1	2	0	4	0	1	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
	60 ~ 69	519	260	228	43.9%	51	22.4%	40	26	22	4	8	51	15	25	8	1	3	6	8	3	11	7	2	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	
	70以上	873	752	670	76.7%	221	33.0%	176	72	64	5	21	221	82	129	74	5	12	21	17	1	28	11	3	2	26	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	3,405	1,246	1,111	32.6%	298	26.8%	234	111	94	11	34	298	103	162	84	7	18	28	29	5	41	20	7	7	38	0	0	0	0	0	0	0	0	

様式3 - 6 脳梗塞の分析

性別	年代	被保険者数	生活習慣 レセ 枚数	生活習慣 人数	占有率 (%)	脳梗塞	占有率 (%)	高血圧	高脂血症	糖尿病		高尿酸血症	心疾患			脳血管疾患			腎臓疾患	肝臓疾患	人工透析	血管変性		細動脈変化			その他	備考			
										糖尿病	インスリン		虚血変化	洞調節不全	心疾患 その他	脳梗塞	脳出血	脳血管 その他				動脈硬化	動脈閉塞	網膜変性	腎臓障害	神経障害					
男性	0 ~ 19	291	4	4	1.4%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20 ~ 29	139	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	30 ~ 39	159	5	5	3.1%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40 ~ 49	179	20	16	8.9%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50 ~ 59	283	75	70	24.7%	7	10.0%	5	2	2	0	1	0	2	3	7	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60 ~ 69	231	103	87	37.7%	11	12.6%	9	2	8	2	4	6	4	9	11	0	1	1	1	1	2	0	0	1	3	0	0	0	0	
	70以上	357	300	265	74.2%	90	34.0%	72	21	27	2	5	34	29	42	90	4	6	6	5	0	12	2	1	1	13	0	0	0	0	
	小計	1,639	507	447	27.3%	108	24.2%	86	25	37	4	10	40	35	54	108	5	7	7	8	1	14	2	1	2	16	0	0	0	0	
女性	0 ~ 19	301	5	5	1.7%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20 ~ 29	98	4	4	4.1%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30 ~ 39	138	9	6	4.3%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40 ~ 49	154	30	27	17.5%	1	3.7%	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50 ~ 59	271	82	76	28.0%	5	6.6%	5	3	1	1	0	2	2	1	5	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
	60 ~ 69	288	157	141	49.0%	15	10.6%	10	3	6	1	0	2	2	5	15	0	0	1	1	0	1	1	0	1	3	0	0	0	0	
	70以上	516	452	405	78.5%	120	29.6%	95	47	34	1	2	40	38	69	120	6	18	13	10	1	14	2	1	2	15	0	0	0	0	
	小計	1,766	739	664	37.6%	141	21.2%	111	54	41	3	2	44	42	75	141	6	19	14	11	1	16	3	2	3	19	0	0	0	0	
合計	0 ~ 19	592	9	9	1.5%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	20 ~ 29	237	4	4	1.7%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	30 ~ 39	297	14	11	3.7%	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	40 ~ 49	333	50	43	12.9%	1	2.3%	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	50 ~ 59	554	157	146	26.4%	12	8.2%	10	5	3	1	1	2	4	4	12	1	1	0	2	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
	60 ~ 69	519	260	228	43.9%	26	11.4%	19	5	14	3	4	8	6	14	26	0	1	2	2	1	3	1	0	2	6	0	0	0	0	
	70以上	873	752	670	76.7%	210	31.3%	167	68	61	3	7	74	67	111	210	10	24	19	15	1	26	4	2	3	28	0	0	0	0	
	小計	3,405	1,246	1,111	32.6%	249	22.4%	197	79	78	7	12	84	77	129	249	11	26	21	19	2	30	5	3	5	35	0	0	0	0	

様式 6 - 1 健診・保健指導計画作成のためのアセスメント表

		全 国		北海道			えりも町		
総人口（H18.3末）		127,055千人		5,659,970人			5,880人（H19,3末 5,752人）		
65歳以上人口（H18.3末）		25,792千人		1,209,758人			1,337人（H19,3末 1,360人）		
高齢化率（H18.3末）		20.30%		21.50%			22.7%（H19,3末 23.6%）		
平均寿命 （2004年）	男性	78.64		78.26			75.7		
	女性	85.33		85.56			82.7		
死亡の状況 人口動態 統 計 （H16）	順位	原因	10万対	原因	10万対	65歳未満比率	原因	10万対	65歳未満比率
	第1位	悪性新生物	253.9	悪性新生物	277.7	23.5	悪性新生物	355.9	
	第2位	心疾患	126.5	心疾患	134	14.9	心疾患	186.4	
	第3位	脳血管疾患	102.3	脳血管疾患	100.7	13.5	老衰	135.6	
	第4位	肺炎	75.7	肺炎	72.4	4	脳血管疾患	84.7	
第5位	不慮の事故	30.3	不慮の事故	30.8	44.5	肺炎	67.8		
早世予防からみた死亡 （0～64歳）* H16		男	女	男	女	合計	男	女	
		132,467人	62,291人	6,227人	3,201人	9,428人	6人	6人	12人
		24.70%	13.90%	23.60%	15.30%	19.90%	16.70%	16.20%	16.40%
医療の 状況（平 成19年3 月）							治療者数	全治療に占 める割合	被保険者に 対する割合
	虚血性心疾患						586人	52.70%	17.20%
	脳血管疾患						291人	26.10%	8.50%
	糖尿病						344人	30.1%	10.1%
	高血圧						870人	78.30%	25.60%
国保の 状 況 H17年 報速報 *全国 はH16 年報	被保険者数	47,608,601		2,051,526			3,402		
	一般	28,794,895		1,156,832			2,608		
	退職	7,279,439		343,598			106		
	老人	11,534,267		551,096			688		
	加入率（%）	37.50%		36.70%			57.9		
	収納率（%）	90.10%		89.30%			85.4		
	療養諸費 計	1人当たり（円）		医療費総額（百万）	1人当たり（円）	順 位	医療費総額（百万）	1人当たり（円）	順 位
		370,808円		1,003,311	489,056		1,532	450,239	113
		一般	201,946	300,420	259,692		775	297,106	42
		退職	370,108	152,324	443,322		66	623,704	6
老人	784,558	550,567	999,040		691	1,003,977	39		
受診率 計（%）	1096.2		1,140.8			872.4			
請求 件数/ 被保 険者 数	一般	734.9		764.7			713.8		
	退職	1,341.00		1,266.40			925.5		
	老人	1,836.10		1,866.60			1,494.00		
介 護 保 険 H16	要介護認定者数	3,942,808		187,657			201		
	認定率（%）	15.7		16			14.70%		
	要支援	16.7		16.5			13.9		
	要介護1	32.5		35.3			37.8		
	要介護2	14.8		14.3			10.9		
	要介護3	12.7		11.6			11.4		
	要介護4	12.1		10.7			11.9		
要介護5	11.2		11.6			13.9			
介護給付費 H 1 6	1号被保険者予 防・介護給付	1人当たり	1号被保険者予 防・介護給付	1人当たり	順 位	1号被保険者予 防・介護給付 H17	1人当たり	順 位	
	6.1兆	24万	2901億	24万	28位		229,174		
透析 H16	患者数	糖尿病性腎症	患者数	糖尿病性腎症	割合	患者数	糖尿病性腎症	割合	
	全体	258,000	13,385			15	9	60%	
	新規					1	1		

様式6 - 2 平成19年度基本健康診査有所見者の状況(男女別、年代別)

男性

110以上

	対象者数 19年3月	受診数	内臓脂肪 症候群診 断者	摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける					内臓脂肪症候群以外の動 脈硬化要因		臓器障害(詳細検査)						
				腹囲	BMI	中性脂肪	ALT(GPT)	HDLコレス テロール	血糖値	HbA1c	尿酸	収縮期血 圧	拡張期血 圧	尿糖	LDLコレス テロール	総コレステ ロール (150歳以 上女性 200以上 (220以上))	クレアチニ ン	心電図		眼底検査		尿蛋白
				85cm以上	25以上	150以上	40以上	39以下	110以上	5.5以上	7.0以上	130以上	85以上	(+)以上	140以上	200以上 (220以上)	1.4以上	検査実施	有所見	検査実施	有所見	(+)以上
合計	人 612	24	6	11	8	4	1	2	2	5	3	10	5	0	6	17	0	24	5	24	0	0
	%	3.9%	33.3%	45.8%	33.3%	16.7%	4.0%	8.3%	29.1%	20.8%	12.5%	41.6%	20.8%	0.0%	54.1%	91.6%	0.0%	100.0%	20.8%	100.0%	0.0%	0.0%
40~49	人 163	5	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	2	5	0	5	0	5	0	0
	%	3.1%	20.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
50~59	人 213	8	1	2	1	2	0	0	0	3	1	3	3	0	2	6	0	8	1	8	0	0
	%	3.8%	12.5%	25.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	12.5%	37.5%	37.5%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%	12.5%	100.0%	0.0%	0.0%
60~64	人 70	2	0	2	2	1	0	0	1	1	1	2	2	0	0	1	0	2	0	2	0	0
	%	2.9%	0.0%	100.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
65~69	人 74	4	3	4	2	0	1	1	1	0	0	2	0	0	1	3	0	4	2	4	0	0
	%	5.4%	75.0%	100.0%	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%
70~74	人 51	4	0	2	2	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	2	0	4	1	4	0	0
	%	7.8%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	100.0%	25.0%	100.0%	0.0%	0.0%
75歳以上	人 41	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
	%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
39歳以下	580	3	1	3	2	1	1		0													

女性

	対象者数	受診数	内臓脂肪 症候群診 断者	摂取エネルギーの過剰					血管を傷つける					内臓脂肪症候群以外の動 脈硬化要因		臓器障害(詳細検査)						
				腹囲	BMI	中性脂肪	ALT(GPT)	HDLコレス テロール	血糖値	HbA1c	尿酸	収縮期血 圧	拡張期血 圧	尿糖	LDLコレス テロール	総コレステ ロール (150歳以 上女性 200以上 (220以上))	クレアチニ ン	心電図		眼底検査		尿蛋白
				90cm以上	25以上	150以上	40以上	39以下	110以上	5.5以上	7.0以上	130以上	85以上	(+)以上	140	200以上 (220以上)	1.4以上	検査実施	有所見	検査実施	有所見	(+)以上
合計	人 580	37	1	2	9	2	0	0	1	4	0	15	10	0	12	16	0	37	2	37	2	0
	%	6.4%	2.7%	5.4%	24.3%	5.4%	0.0%	0.0%	2.7%	10.8%	0.0%	40.5%	27.0%	0.0%	32.4%	43.2%	0.0%	100.0%	5.4%	100.0%	5.4%	0.0%
40~49	人 127	15	0	2	4	0	0	0	0	3	0	4	2	0	3	6	0	15	0	15	1	0
	%	11.8%	0.0%	13.3%	26.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	26.7%	13.3%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	6.7%	0.0%
50~59	人 195	14	1	0	5	2	0	0	0	1	0	6	5	0	5	6	0	14	1	14	0	0
	%	7.2%	7.1%	0.0%	35.7%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	42.9%	35.7%	0.0%	35.7%	42.9%	0.0%	100.0%	7.1%	100.0%	0.0%	0.0%
60~64	人 77	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	3	3	0	4	0	4	0	0
	%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	75.0%	75.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
65~69	人 70	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	1	1	0	4	1	4	1	0
	%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	50.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	100.0%	25.0%	100.0%	25.0%	0.0%
70~74	人 49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
75歳以上	人 62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
39歳以下	542	14		1	2		1															

内臓脂肪症候群対象者の状況

(20歳～74歳)

様式6-6(別紙)

平成19年度の基本健康診査の受診者	
男性 27 人	女性 51 人



腹囲等の状況

基準: BMI(2.5以上)または腹囲(男 85cm、女 90cm)							
男性 14 人				女性 11 人			
基準値以上		基準値以下		基準値以上		基準値以下	
A	14	51.9	B	13	48.1	C	11
	人	%		人	%		人
						D	40
							78.4
							%

Aの内訳

Cの内訳

必須項目		男性 内臓脂肪蓄積 (BMI2.5以上または腹囲で基準値以上)											
組合せ	高血糖 高血圧 高脂血症	該当 無											
			合計人数	人	%	2	2	1	3	1	3	1	1
39歳以下	人	%	1				1	1					
40～49歳	人	%								1			
50～59歳	人	%	1							1			
60～69歳	人	%			1	1	1		2		1		
70～74歳	人	%			1		1						

必須項目		女性 内臓脂肪蓄積 (BMI2.5以上または腹囲で基準値以上)										
組合せ	高血糖 高血圧 高脂血症	該当 無										
			合計人数	人	%	8			2		1	
39歳以下	人	%	2									
40～49歳	人	%	3				1					
50～59歳	人	%	3				1				1	
60～69歳	人	%										
70～74歳	人	%										

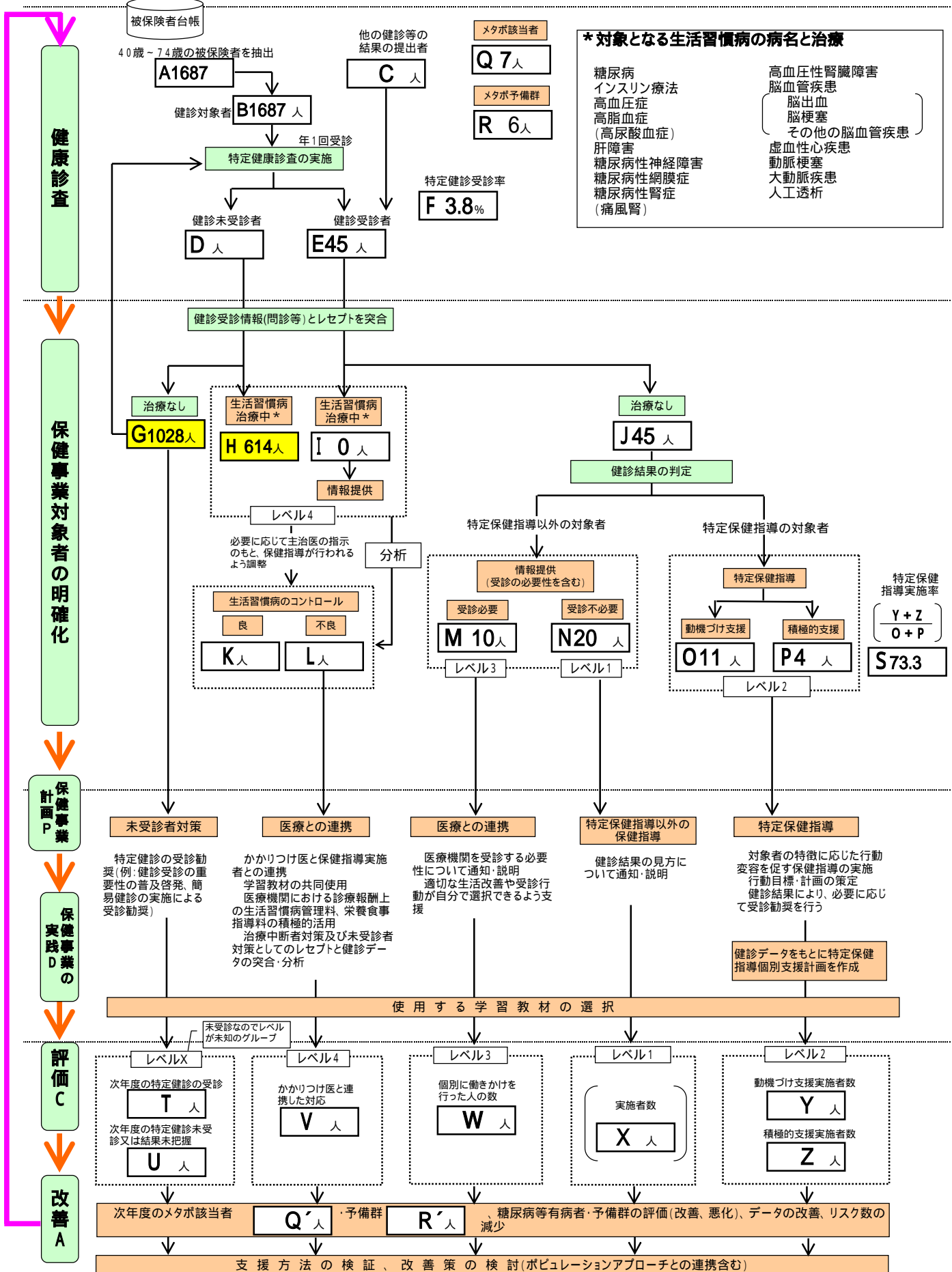
男性 12人			
メタボリックシンドローム予備群	メタボリックシンドローム該当		
E 6	22.2%	F 6	22.2%

女性 3人			
メタボリックシンドローム予備	メタボリックシンドローム該当者		
G 2	3.9%	H 1	2.0%

特定保健指導区分

積極的支援	(F+H)	5
動機付け支援	(E+G)	14
情報提供	(B+D)	59

健診から保健指導実施へのフローチャート



次年度の健診結果で評価を行うものもある。

図4 - 1

人工透析患者状況(国保)

- :基礎疾患不明
- :腎性
- :糖尿病性
- :死亡・転出
- :新規透析者
- :女性

総数(人)	糖尿病性腎症(人)	割合(%)
25人	12人	48.0%

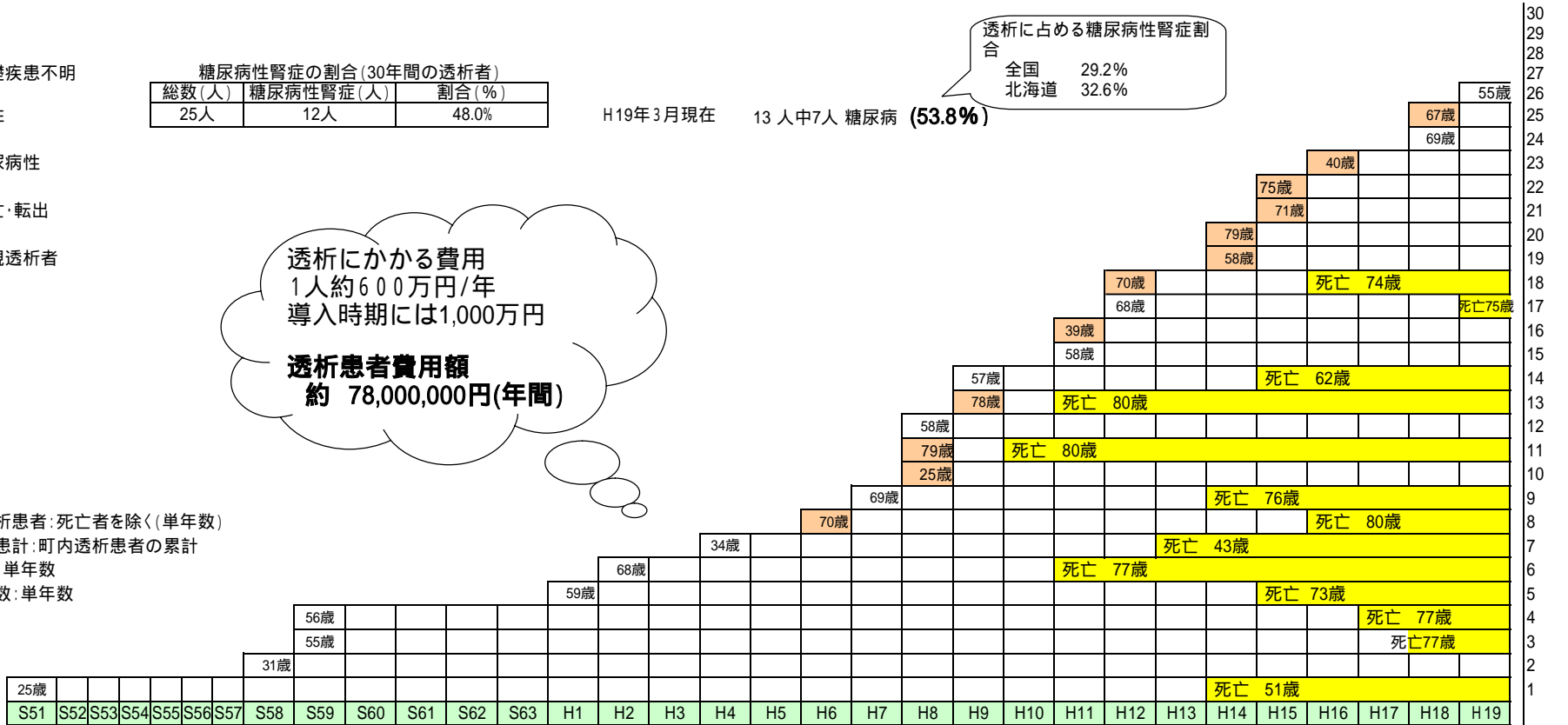
H19年3月現在 13人中7人 糖尿病 (53.8%)

透析に占める糖尿病性腎症割合
 全国 29.2%
 北海道 32.6%

透析にかかる費用
 1人約600万円/年
 導入時期には1,000万円

透析患者費用額
 約 78,000,000円(年間)

町内透析患者:死亡者を除く(単年数)
 原因疾患計:町内透析患者の累計
 新規数:単年数
 死亡者数:単年数



年度	S51	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
町内透析患者数	1	1	1	1	1	1	1	2	4	4	4	4	4	5	6	6	7	7	8	9	12	14	13	13	15	14	14	14	13	12	13	
原因疾患	腎炎他							1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	3	3	4	4	4	6	7	6	5	4	4	4	5		
	糖尿病性							1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	6	8	7	5	5	7	7	7	7	7		
	不明	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	3	2	1	1		
計	1	1	1	1	1	1	1	3	4	4	4	4	4	5	6	6	7	7	8	9	12	14	13	15	14	14	14	13	12	13		
新規数(対前年)	1							1	2					1	1		1		1	1	3	2		2	2	0	2	2	1	0	2	
透析実人数	1	1	1	1	1	1	1	2	4	4	4	4	4	5	6	6	7	7	8	9	12	14	14	16	18	18	20	22	23	23	25	
死亡者数																							1	2		1	2	2	2	1	1	

人工透析開始年齢の平均 58.32歳 全国平均は66歳

図4 - 2 人工透析と重複疾患

人工透析治療患者から糖尿病・高血圧・高脂血症との関連を考える

人工透析治療者

	男計		女計		合計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	人工透析のみ治療	0	0.0	0	0.0	0
人工透析 +	1	20.0	2	22.2	3	21.4
+ 糖尿病	0	0.0	0	0.0	0	0.0
+ 高血圧	1	20.0	2	22.2	3	21.4
+ 高脂血症	0	0.0	0	0.0	0	0.0
人工透析 +	2	40.0	4	44.4	6	42.9
+ 糖尿病 + 高血圧	1	20.0	3	33.3	4	28.6
+ 糖尿病 + 高脂血症	0	0.0	0	0.0	0	0.0
+ 高血圧 + 高脂血症	1	20.0	1	11.1	2	14.3
人工透析 + 糖尿病 + 高血圧 + 高脂血症	2	40.0	3	33.3	5	35.7
合 計	5	100.0	9	100.0	14	100.0

・人工透析と他の疾病との関連をみていくと、高血圧、糖尿病、高脂血症のすべてと重複している人が35.7%で一番多い

・次いで、糖尿病と高血圧が28.6%、高血圧のみが21.4%となっている。

・えりも町では、人工透析者全員が高血圧を重複している。

表 - 1 人工透析の費用額

性別	年代	被保険者数	対象審査月 レセ状況			人工透析 レセ状況			対象審査月 レセ状況			人工透析 レセ状況	
			総数	入院 (再)	入院外 (再)	枚数	占有率	人数	総費用額	入院 (再)	入院外 (再)	費用額	占有率
男性	0 ~ 19	291	4	0	4	0	0.0%	0	51,980	0	51,980	0	0.00%
	20 ~ 29	139	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0.00%
	30 ~ 39	159	5	0	5	0	0.0%	0	41,110	0	41,110	0	0.00%
	40 ~ 49	179	20	1	19	0	0.0%	0	703,950	433,310	270,640	0	0.00%
	50 ~ 59	283	75	7	68	0	0.0%	0	4,417,500	3,257,600	1,159,900	0	0.00%
	60 ~ 69	231	103	9	94	3	2.9%	2	9,324,200	6,760,000	2,564,200	1,042,920	11.19%
	70以上	357	301	17	284	3	1.0%	3	14,748,630	5,979,250	8,769,380	967,640	6.56%
	小計	1,639	508	34	474	6	1.2%	5	29,287,370	16,430,160	12,857,210	2,010,560	6.86%
女性	0 ~ 19	301	5	0	5	0	0.0%	0	53,480	0	53,480	0	0.00%
	20 ~ 29	98	4	0	4	0	0.0%	0	44,430	0	44,430	0	0.00%
	30 ~ 39	138	9	1	8	2	22.2%	1	571,690	85,250	486,440	459,840	80.44%
	40 ~ 49	154	30	2	28	2	6.7%	2	2,087,260	750,600	1,336,660	849,920	40.72%
	50 ~ 59	271	82	2	80	1	1.2%	1	2,848,760	982,520	1,866,240	380,800	13.37%
	60 ~ 69	288	158	5	153	3	1.9%	3	10,140,770	5,569,910	4,570,860	1,299,860	12.82%
	70以上	516	452	39	413	4	0.9%	3	28,599,310	14,935,210	13,664,100	1,672,850	5.85%
	小計	1,766	740	49	691	12	1.6%	10	44,345,700	22,323,490	22,022,210	4,663,270	10.52%
合計	0 ~ 19	592	9	0	9	0	0.0%	0	105,460	0	105,460	0	0.00%
	20 ~ 29	237	4	0	4	0	0.0%	0	44,430	0	44,430	0	0.00%
	30 ~ 39	297	14	1	13	2	14.3%	1	612,800	85,250	527,550	459,840	75.04%
	40 ~ 49	333	50	3	47	2	4.0%	2	2,791,210	1,183,910	1,607,300	849,920	30.45%
	50 ~ 59	554	157	9	148	1	0.6%	1	7,266,260	4,240,120	3,026,140	380,800	5.24%
	60 ~ 69	519	261	14	247	6	2.3%	5	19,464,970	12,329,910	7,135,060	2,342,780	12.04%
	70以上	873	753	56	697	7	0.9%	6	43,347,940	20,914,460	22,433,480	2,640,490	6.09%
	小計	3,405	1,248	83	1,165	18	1.4%	15	73,633,070	38,753,650	34,879,420	6,673,830	9.06%

保健指導レベルで優先とした理由、支援方法

優先順位	保健指導レベル	対象者及び効果	支援方法
1	レベル2 (特定保健指導グループ)	階層化により、動機付け支援・積極的支援となったグループ 特定健康診査等の評価指標である特定保健指導実施率向上及び医療費適正化計画の目標達成に寄与できる	代謝のメカニズムと健診データが結びつくよう支援を行う 生活改善への動機付けを効果的に 行うため、2次検査を実施する(75g糖 負荷検査、頸動脈エコー) ハイリスクアプローチ用の学習教材の 開発
2	レベル3 (医療機関受診勧奨グループ)	健診結果が受診勧奨判定値であり、 関係学会のガイドラインを踏まえ、医療 機関受診が必要とされたグループ 病気の発症及び重症化予防の視点 で医療費適正化に寄与できる	必要な再検査、精密検査について説 明 運命の分かれ道にいることを理解し、 適切な生活改善や受診行動が自分で 選択できるよう支援 ハイリスクアプローチ用の学習教材の 開発
3	レベルX (特定健康診査未受診者 グループ)	実態把握と特定健康診査の受診勧 奨が必要なグループ 特定健康診査等の評価指標である 特定健康診査実施率向上に寄与でき る	特定健診の受診勧奨 簡易健診の実施 (腹囲、血圧、HbA1c等) ポピュレーションアプローチ用の学習 教材の開発
4	レベル1 (特定保健指 導対象者以 外で保健指 導が必要な グループ)	内臓肥満は伴わないが、高血圧、高 血糖、脂質異常症、高尿酸症等による 循環器及び腎疾患の予備群がいるグル ープ 病気の発症予防の視点で医療費適 正化に寄与できる 継続受診勧奨により特定健康診査実 施率向上に寄与できる	代謝のメカニズムと健診データが結 びつくよう支援を行う 生活改善への動機づけを効果的に 行うため、2次健診を実施する ハイリスクアプローチ用の学習教材の 開発 健診の意義や各健診項目の見方 について説明 ポピュレーションアプローチ用の学習 教材の開発
5	レベル4 (生活習慣病 で治療中の グループ)	生活習慣病で治療中(*)だが、コン トロールが不良のグループ すでに病気を発症していても、重症化 及び合併症予防の視点で医療費適正 化に寄与できる *対象となる生活習慣病の病名等は 「様式6-10」参照	かかりつけ医と保健指導実施者での 治療計画の共有化 学習教材の共同使用 医療機関における診察報酬上生活 習慣病管理料、栄養食事指導料の積 極的活用 治療中断者対策としてのレセプトと健 診データの突合・分析
情報提供		上記対象者を除く全受診者 病気の発症予防の視点で医療費適 正化に寄与できる 継続受診勧奨により、特定健康診査 実施率向上に寄与できる	健診結果や健診時の質問表から個 人にあわせて健診の意義や生活習慣 病に関する基本的な知識の情報を提供 する 生涯を通じて使用できる健康手帳の 開発

支援レベル別保健指導計画

保健指導 レベル	属 性	支援の種類	回数	時期	支援形態	支援 時間	獲得ポ イント	合計ポイント		支 援 内 容	標準的に使用する学習教材、記録様式	
								支援 A	支援 B		資料 番号	資 料 名
レベル2	特定保健指 導グループ (積極的支 援)	初回面接	1	0	個別支援	30分	対象外			生活習慣と健診結果の関係の理解や生活習慣の振り返り、メタボリックシンドロームや生活習慣病に関する知識と対象者本人の生活が及ぼす影響、生活習慣振り返り等から生活習慣改善の必要性を説明する。 対象者とともに行動目標・支援計画を作成する。	1	基本健康診査経年結果一覧
											2	早世、障害予防のために
											3	メタボリックシンドローム診断基準
		継続的な 支 援	2	1か月後	個別支援	30分	120	120		生活習慣の振り返りを行い、行動計画の実施状況の確認や必要に応じた支援をする。 糖尿病になる前の早期介入を図るため、その検査が必要と考えられる対象者に75g糖負荷検査(インスリン測定)を実施し、代謝のメカニズムから生活習慣を改善するメリットを対象者が理解できるよう支援する。(検査の必要性を説明する訪問、結果を説明する訪問を実施) 栄養・運動等の生活習慣の改善に必要な実践的な指導をする。 行動計画の実施状況の確認と確立された行動を維持するために賞賛や励ましを行う。	4	基準は1人1人違います
											6	自分の基準値を確認しましょう
	7										血管変化予防の視点～私は度の段階にいるだろうか？	
	8										私の体格は？	
	(動機付け 支援)	初回面接	1	6か月後	個別面接	30分	対象外		身体状況や生活習慣に変化が見られたか確認する。	9	体重変化グラフ	
										10	75g糖負荷検査について	
										11	75g糖負荷検査結果	
12										頸動脈超音波検査		
13										インスリンの仕事		
14	生活習慣病予防の問診票											
食1,40	血液データと食品(栄養素)											
食2	生活習慣病に基づいた食品の基準量											
食39	自分の食べている食品を考えよう											
レベル3	医療との連 携グループ	面 接	1	3か月後	個別支援	30分	対象外	医療機関を受診する必要性について通知、説明 適切な生活改善や受診行動が自分で選択できるように支援 受診必要とされた人の受診状況を確認する。 医療機関との連携強化のもと必要に応じて個別面接を実施する。	4	基準は1人1人違います		
									6	自分の基準値を確認しましょう		
									7	血管変化予防の視点～私は度の段階にいるだろうか？		
レベルX	未受診者対 策グループ	面 接	1	個別あるい はグループ 支援	30分	対象外		特定健診の受診勧奨	黄1	「健康」の判断を何でしていますか？		
									黄2	予防は可能なのでしょうか？		
レベル1	特定保健 指導以外 の保健指 導グループ	面 接	1	個別あるい はグループ 支援	30分	対象外		健診結果の見方について通知・説明	黄4	Cさんはなぜ毎年健診を受けているのでしょうか		
									2	早世、障害予防のために		
レベル4	医療との連 携グループ	レセプト						かかりつけ医と保健指導実施者との連携 学習教材の共同使用 医療機関における診療報酬上の生活習慣病管理料、栄養指導料の積極的活用 治療中断者対策及び未治療者対策としてのレセプトと健診データの突合・分析	1	基本健康診査経年結果一覧		
									2	早世、障害予防のために		
									黄4	Cさんはなぜ毎年健診を受けているのでしょうか		